



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 日鍛バルブ株式会社  
 コード番号 6493 URL <https://www.niv.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 金原 利道  
 (氏名) 大野 浩  
 TEL 0463-82-1311

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	31,707	9.3	892	63.0	1,137	58.1	188	85.6
2019年3月期第3四半期	34,947	3.2	2,410	9.9	2,715	14.5	1,308	147.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 276百万円 (61.6%) 2019年3月期第3四半期 719百万円 (68.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	6.54	
2019年3月期第3四半期	45.30	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	58,963	30,148	38.9
2019年3月期	57,266	30,481	40.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 22,927百万円 2019年3月期 23,025百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		6.00	12.00
2020年3月期		6.00			
2020年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,600	7.3	1,500	41.4	1,900	33.8	700	13.5	24.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	28,978,860 株	2019年3月期	28,978,860 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	94,292 株	2019年3月期	94,129 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	28,884,673 株	2019年3月期3Q	28,884,938 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10
3. 参考情報	P. 12
(1) 所在地別セグメント	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、設備投資の増加や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調が続きましたが、製造業を中心に輸出や生産などで弱さがみられるとともに人手不足が深刻化しており、先行きにつきましても通商問題の動向や為替・株価の変動影響等に留意する必要があります。一方、世界経済は、全体としては緩やかに回復しているものの、中国経済の先行き、中東地域の情勢、イギリスのEU離脱の影響に加え、予測できない大規模災害、新型コロナウイルスの感染拡大によるリスクにも留意する必要があります、先行きの不透明感が一層高まっています。

また、当社グループが最も影響を受ける自動車業界の市場におきましては、国内市場は底堅く推移しているものの消費税率引上げの影響が懸念されます。海外市場は経済見通しが不透明な状況下、中国での販売が低迷するほか北米・欧州でも減速感が強まっており、全体としては低調となっております。

このような状況下、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、国内事業は、中空エンジンバルブやPBWの量産拡大等の増収要因はありましたものの、精密鍛造歯車やバルブリフターの受注減少等により前年同期に比べ減収となりました。海外事業は、アジアの一部地域では生産が拡大しましたものの、中国・北米の受注減少や為替換算の影響等により海外事業全体としては前年同期に比べ減収となりました。

この結果、売上高は、317億7百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

損益面につきましては、国内外事業における受注減少に伴う固定費の圧迫やその他コストの増加、為替換算の影響等により、営業利益は、8億92百万円（前年同期比63.0%減）となりました。経常利益は、為替差損計上額の増加等により、11億37百万円（前年同期比58.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、損失補償金の計上に伴う特別損失計上額の増加、海外合弁事業の減益等により、1億88百万円（前年同期比85.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ＜小型エンジンバルブ＞

国内事業は、自動車の販売不調に伴う受注減少はありましたものの新機種の本格量産やグループ内部での中空エンジンバルブの売上増加等により四輪車用エンジンバルブが前年同期に比べ微増となりました。二輪車用エンジンバルブはレジャー・中大型向け製品の低調により減収となりました。海外事業は、アジア地域では、インドネシアにおける生産拡大等の増収要因はありましたものの、中国・ベトナム・インドにおける受注減少や為替換算の影響等により減収となりました。北米地域・欧州地域では、自動車の販売不調に伴う受注減少や為替換算の影響等により減収となりました。

汎用エンジンバルブは、海外向け汎用製品の販売不調に伴う受注減少により減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、新機種の本格量産による効果、ベトナムにおけるコスト削減等の増収要因はありましたものの、国内外事業における受注減少やコスト増加、中国子会社立ち上げコストの発生等により前年同期に比べ減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、242億8百万円（前年同期比10.3%減）、セグメント利益（営業利益）は、5億91百万円（前年同期比72.7%減）となりました。

#### < 舶用部品 >

舶用関連製品につきましては、国内向け製品の好調や拡販の成果等により船舶用の組付部品・補給部品の受注は増加しましたものの、海外向け大型発電機用製品が減少し、前年同期に比べ減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、主力製品の受注減少等により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、25億18百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント利益（営業利益）は、1億10百万円（前年同期比34.2%減）となりました。

#### < 可変動弁・歯車・PBW >

可変動弁につきましては、量産終了に伴い、前年同期に比べ減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、生産能力に応じた受注の適正化や海外向け製品の減少等により自動車用製品が前年同期に比べ大幅な減収となりました。産業機械用製品につきましては減収となりました。

PBWにつきましては、当該製品の量産拡大により大幅な増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、PBWの量産拡大による効果等により黒字化しました。

この結果、当セグメントの売上高は、36億27百万円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益（営業利益）は、66百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）65百万円）となりました。

#### < その他 >

バルブリフターにつきましては、関連会社への生産移管に伴う受注減少等により減収となりました。

工作機械につきましては、グループ内部での取引が減少し減収となりました。

ロイヤルティーにつきましては、グループ内部での取引が減少し減収となりました。

農作物につきましては、事業規模は依然小さいものの販路拡大により増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、26億19百万円（前年同期比23.0%減）、セグメント利益（営業利益）は、63百万円（前年同期比31.7%減）となりました。

なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高12億65百万円を含んでおります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、589億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億97百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、234億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億72百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が17億24百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、355億13百万円となり、前連結会計年度末と比較して25百万円の増加となりました。この主な要因は、投資有価証券が6億1百万円、建設仮勘定が1億12百万円増加したものの、機械装置及び運搬具（純額）が7億64百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、135億68百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億77百万円の増加となりました。この主な要因は、短期借入金が増加したものの、その他に含まれるもののうち設備未払金が15億30百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、152億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億53百万円の増加となりました。この主な要因は、長期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産の部は、301億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億33百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が1億57百万円、非支配株主持分が2億35百万円減少したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想は、2019年10月31日公表の「業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」より変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,934,264	6,658,871
受取手形及び売掛金	8,454,016	7,938,478
商品及び製品	3,068,776	3,545,665
仕掛品	1,541,511	1,439,053
原材料及び貯蔵品	2,513,125	2,937,309
その他	1,277,095	941,138
貸倒引当金	△10,920	△10,243
流動資産合計	21,777,869	23,450,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,883,594	5,961,132
機械装置及び運搬具（純額）	15,167,166	14,403,014
土地	1,134,231	1,136,973
建設仮勘定	3,733,792	3,846,003
その他（純額）	609,114	650,355
有形固定資産合計	26,527,899	25,997,478
無形固定資産	415,529	374,091
投資その他の資産		
投資有価証券	7,763,165	8,364,877
出資金	930	930
長期貸付金	46,740	51,933
繰延税金資産	497,041	486,044
その他	258,676	259,085
貸倒引当金	△21,539	△20,902
投資その他の資産合計	8,545,014	9,141,969
固定資産合計	35,488,442	35,513,539
資産合計	57,266,312	58,963,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,990,972	3,721,426
短期借入金	2,614,441	5,078,331
1年内償還予定の社債	224,000	224,000
未払法人税等	284,558	238,258
賞与引当金	386,939	97,393
役員賞与引当金	60,050	—
その他	4,930,311	4,209,251
流動負債合計	12,491,272	13,568,661
固定負債		
社債	634,000	522,000
長期借入金	7,484,272	8,305,196
繰延税金負債	2,121,429	2,278,648
退職給付に係る負債	3,805,656	3,901,202
その他	247,692	239,551
固定負債合計	14,293,051	15,246,599
負債合計	26,784,324	28,815,260
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,494,518	4,494,518
利益剰余金	12,622,615	12,464,825
自己株式	△46,492	△46,536
株主資本合計	21,601,185	21,443,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,315,060	3,692,636
繰延ヘッジ損益	△4,352	△8,572
為替換算調整勘定	△1,362,227	△1,710,721
退職給付に係る調整累計額	△523,764	△489,097
その他の包括利益累計額合計	1,424,716	1,484,244
非支配株主持分	7,456,086	7,220,956
純資産合計	30,481,988	30,148,552
負債純資産合計	57,266,312	58,963,813

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	34,947,603	31,707,671
売上原価	29,760,243	27,620,968
売上総利益	5,187,360	4,086,703
販売費及び一般管理費	2,777,003	3,194,603
営業利益	2,410,356	892,100
営業外収益		
受取利息	56,044	46,562
受取配当金	178,916	184,627
持分法による投資利益	168,659	154,324
雑収入	81,882	65,948
営業外収益合計	485,502	451,463
営業外費用		
支払利息	105,787	79,960
為替差損	45,449	114,068
雑損失	29,397	12,167
営業外費用合計	180,633	206,196
経常利益	2,715,225	1,137,366
特別利益		
固定資産売却益	10,860	3,355
特別利益合計	10,860	3,355
特別損失		
固定資産売却損	35,195	1,880
固定資産除却損	51,129	78,594
減損損失	—	41,867
損失補償金	—	73,506
特別損失合計	86,324	195,847
税金等調整前四半期純利益	2,639,761	944,874
法人税等	741,965	541,277
四半期純利益	1,897,796	403,596
非支配株主に帰属する四半期純利益	589,168	214,770
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,308,627	188,826

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,897,796	403,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△696,491	377,584
繰延ヘッジ損益	—	△4,562
為替換算調整勘定	△500,596	△412,425
退職給付に係る調整額	100,689	30,088
持分法適用会社に対する持分相当額	△82,314	△117,818
その他の包括利益合計	△1,178,712	△127,133
四半期包括利益	719,083	276,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,520	248,354
非支配株主に係る四半期包括利益	406,562	28,108

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(法人税等の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を適用しております。

なお、当第3四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	26,874,474	2,654,460	3,753,444	33,282,379	1,665,224	34,947,603	—	34,947,603
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	123,190	—	—	123,190	1,738,114	1,861,304	△1,861,304	—
計	26,997,664	2,654,460	3,753,444	33,405,569	3,403,338	36,808,908	△1,861,304	34,947,603
セグメント利益 又は損失(△)	2,165,725	167,209	△65,378	2,267,556	92,367	2,359,923	50,433	2,410,356

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額50,433千円は、セグメント間取引消去166,458千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△116,024千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	24,208,008	2,518,356	3,627,209	30,353,574	1,354,096	31,707,671	—	31,707,671
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	1,265,671	1,265,671	△1,265,671	—
計	24,208,008	2,518,356	3,627,209	30,353,574	2,619,768	32,973,343	△1,265,671	31,707,671
セグメント利益	591,247	110,088	66,172	767,508	63,120	830,628	61,471	892,100

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 61,471 千円は、セグメント間取引消去 190,406 千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△128,935 千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 参考情報

## (1) 所在地別セグメント

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	17,638,110	11,335,700	5,238,056	735,736	34,947,603	—	34,947,603
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,690,166	735,784	12,364	—	3,438,314	△3,438,314	—
計	20,328,276	12,071,484	5,250,421	735,736	38,385,918	△3,438,314	34,947,603
営業利益	650,271	1,573,368	201,005	37,352	2,461,998	△51,641	2,410,356

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	16,527,808	10,244,475	4,333,141	602,245	31,707,671	—	31,707,671
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,290,459	762,692	4,811	764	3,058,727	△3,058,727	—
計	18,818,268	11,007,168	4,337,952	603,009	34,766,399	△3,058,727	31,707,671
営業利益又は 営業損失(△)	△65,940	949,876	△63,501	12,038	832,473	59,626	892,100

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド